

機械のトラブルを予防するために

保守点検を確実に実施してください

保守点検とは、機械の故障などのトラブルを予防し、かつ機械を最適な状態で使えるよう、お客様が計画的に実施する作業です。

保守点検の種類	内容	実施者
日常点検 (メンテナンスマニュアル E 章)	毎日行う点検作業です。	お客様 (またはお客様が弊社 カスタマーエンジニア に実施を指示)
定期保守 (メンテナンスマニュアル E 章)	定期的に、または必要などときに行う、清掃、点検、調整などの作業です。	
定期交換 (メンテナンスマニュアル F 章)	定期的に、または必要などときに行う、部品の交換作業です。	



保守点検はお客様の管理のもと、確実に実施してください。

機械では一般的に、使用状況や時間の経過とともに部品の劣化や摩耗が進みます。機械の保守点検を行わないと、加工精度を悪化させるだけでなく、重大な事故を引き起こしたり、お客様の製品、さらには最終製品にも悪影響を及ぼすおそれがあります。

日常点検を確実に実施してください。

日常点検を行わないと、機械の状態の変化や不具合の兆候に気づかず、加工不良や重大な事故につながるおそれがあります。日常点検により機械の状態を把握し、管理できるのはお客様ご自身です。

通 知

メンテナンスマニュアルに記載された保守点検の周期を守ってください。

また、機械の状況（稼働率、加工条件、経過年数など）に応じて、お客様の判断で保守点検の周期を短くしてください。

メンテナンスマニュアルに記載された保守点検が適切に実施されていることを記録で確認できない場合、保証期間内であったとしても保証の対象外となります。また、お客様が製造する製品、仕掛品などに不具合が生じ、お客様に損害が生じても、その損害は一切、補償の対象から外させていただきます。